

# 東北地方太平洋沖地震 災害調査報告会（速報）開催のご案内

主催：高知大学 総合研究センター 防災部門  
（南海地震防災支援センター）

平成 23 年 3 月 11 日、三陸沖を震源とする国内観測史上最大規模の「東北地方太平洋沖地震」が発生し、東日本の太平洋に面した広範囲な地域が甚大な被害を受けました。この災害により、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表し、不自由な避難生活をされている皆様に衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、高知大学総合研究センター防災部門では、今回の地震災害に対して、土木学会・地盤工学会等と連携して調査を進めております。この度、下記の要領で「災害調査報告会（速報）」を開催しますので、ご案内いたします。

## 記

1. 日 時：平成 23 年 4 月 27 日（水）13:00～15:30

2. 場 所：高知大学朝倉キャンパス **共通教育棟 2 号館 212 教室**

3. 定 員：200 名

（どなたでも参加可能です。申込不要・参加費無料。公共交通機関でのご来場をお願いいたします。）

## 4. プログラム

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～13:30 「宮城県北部の被害状況」

大年 邦雄（高知大学 総合研究センター防災部門兼任 教授）

13:30～13:55 「岩手県沿岸中南部の被害状況」

原 忠（高知大学 総合研究センター防災部門兼任 准教授）

13:55～14:20 「斜面災害の状況」

笹原 克夫（高知大学 総合研究センター防災部門兼任 教授）

（休憩）

14:30～14:50 「東京湾臨海部の液状化被害状況」

原 忠（高知大学 総合研究センター防災部門兼任 准教授）

14:50～15:10 「南海地震に向けた高知県の取り組み」

北川 尚（高知県南海地震対策課 課長）

15:10～15:30 質疑応答

15:30 閉会

連絡先：高知大学 原 忠 准教授（電話：864-5162）、研究協力課（電話：844-8891）